

# 不登校児童生徒の支援と教育相談

FR教育臨床研究所  
所長 花輪 敏男



独立行政法人教職員支援機構

# 目次

---

- 1 . 不登校について
- 2 . 解決のためには
- 3 . 学校・家庭・専門機関の関係
- 4 . ガソリン
- 5 . 確認
- 6 . 本人へのアプローチ
- 7 . 技術的なこと
- 8 . 再登校
- 9 . フォロワー
- 10 . 課題

# 1 . 不登校について

---

# 1 . 不登校について

---

例えば

**ガソリンの少ない自動車**

## 2 . 解決のためには

---

## 2 . 解決のためには

- ガソリン（心的エネルギー）を入れること  
日常生活の中で
- 道路が繋がっていること
- 上手に動かすこと  
専門的な技術

# 3 . 学校・家庭・専門機関の関係

---

### 3 . 学校・家庭・専門機関の関係

#### これまで

- ・ 家庭と専門機関との関係が良好になればなるほど  
学校との関係は薄くなっていくという皮肉な現象も
- ・ 教師のお任せ体質

#### 理想的な関係

- ・ 学校（教師）が家庭（本人）に対して具体的にアドバイス
- ・ 学校は専門機関から「助言を受ける」
- ・ 専門家（機関）は学校にアドバイス 黒子役に



## 4 . ガソリン

---

## 4 . ガソリン

- 一人一人違うもの      成功体験と失敗体験  
学校と家庭で見つけていく
- 感情を理解すること
- 自主性
  - ・ 日常の生活の中で
  - ・ 「要求」や「トラブル」は、チャンス！

## 5 . 確認

---

## 5 . 確認

### 心的エネルギー（ガソリン）

- 外出するようになる
- 生活のリズムが整ってくる
- 進んで手伝いなどをするようになる
- 退屈し始める

### 学校への関心度（車の向き）

- 学校の話題を自分から出す
- 筆記用具や制服をさわる 等々

## 6 . 本人へのアプローチ

---

## 6 . 本人へのアプローチ

アンビバレンツな心理状態にあることを  
理解する必要がある

学校が怖い・嫌だ

行きたい・皆と一緒に

登校刺激

## 7 . 技術的なこと

---

## 7 . 技術的なこと

- スモールステップになっているか
- 大義名分があるか
- 本人が選択するようになってきているか か
- 保険を掛けているか
- プライドを守っているか
- 次につながるようになってきているか

いくつか組み合わせ



## 8 . 再登校

---

## 8 . 再登校

- 条件が整えば再登校に結びつく

ガソリン・道路・技術

学力・体力の補充、受け入れ態勢の整備等

- 慎重に対応しなければならない段階

過剰適応の恐れ

帰宅後・休日の様子

ブレーキを掛けることも

## 9 . フォロー

---

## 9 . フォロー

- 真の解決になっているのか見極めていく  
自分で考え、自分で判断し、自分の足で歩む
- 豊富な情報が得られることが多い

# 10 . 課題

---

## 10. 課題

- ・ 予防（発生予防・早期対応・再発予防）
- ・ 発達障害との関連

1 に情熱、 2 に誠意

3 ・ 4 がなくて 5 に技術